



② 初の試み！防災訓練をしました

7月19日（日）、町研修センターグラウンドにおいて、大崎町女性の広場推進会議主催による『防災及び救急救命訓練』が開催されました。

訓練には、町商工会女性部や青年団など各種団体が参加しました。消防組合職員指導のもと、AED（自動対外式除細動器）や消火器訓練を行いました。参加者は「今回の経験を生かして緊急時に動けるようにしたいです。」と話されました。

③ 知的財産権について学ぼう！

7月21日（火）、大崎ものづくりネットワーク振興会主催のもと、会員研修および企業経営公開セミナー『知的財産権ってなあ～に』が大崎ものづくり会館で開催されました。

講師として鹿児島県知財総合支援窓口の濱石和人先生を招き、知的財産権について講義を受けられました。

※知的財産権とは

特許権、実用新案権、育成者権、意匠権、著作権、商標権その他の知的財産など。

① 乳がんは『早期発見・早期治療』

7月17日（金）、菱田公民分館女性部の主催による『乳がん予防講演会』が菱田改善センターで開催され、約80人の地域住民が参加しました。

第1部として、劇団ぼっけもんによる寸劇『家族にカンパイ～乳がん奮闘記～』が行われました。これは、主演の長重百合子さんの実体験を基に構成されたもので、乳がんを宣告された当時の気持ちなどを表現していました。寸劇の最後には『年に1回はがん検診を受けましょう』とプラカードを掲げ、検診受診の重要性を訴えました。

第2部では、社会医療法人 博愛会 相良病院（鹿児島市）の乳腺科医師である、川野純子先生による講話『知っておきたい！乳がんのこと～あなたや大切な人を守るために～』がありました。

乳がんは40代後半で罹患率が高くなり、全国で年間約1万3,000人が亡くなるという身近な病気です。川野先生は、「乳がんは予防が難しいため早期発見と早期治療が重要です。」「しこりを見つけた時には、外科もしくは乳腺科を受診してください。」と話されました。参加者らは自分自身のこととして真剣なまなざしで講演を聴いていました。